



2010年3月3日（水）

2009年度広島国際大学SSPプログラム 「まだ見ぬ君たちへ～福祉職へのいざない～」

2009年度広島国際大学SSPプログラムにて採択されたプロジェクトにて、冊子を作成しました。

福祉現場で働く有資格の本学卒業生に、福祉職の面白さ、やりがい、資格取得の勉強法等について語ってもらい、高校生や一般市民の方に福祉職に対する関心を持ってもらうことを目的にしています。

また、下記のとおり2009年度認定企画最終報告会を開催いたします。

※SSP（Student - Society - Partnership）プログラムとは

大学生生活・課外活動を通じて得られる知識・技能ならびに人間形成を基盤とし、自主的な探究心と積極的な行動力、チャレンジ精神の涵養および大学活性化への貢献を目的としています。

優秀な企画・作品等に対して助成金を交付することにより、学生の社会貢献活動を大学として奨励するとともに、資金面からもバックアップし、学生が地域社会の人々等とパートナーシップを結び、社会的価値のある活動を推進することを応援しています。

<東広島キャンパス>

◎ 日 時： 2010年3月3日（水） 13:00～

◎ 場 所： 広島国際大学 東広島キャンパス 2号館3階 231教室
(〒739-2695 東広島市黒瀬学園台555-36)

<呉キャンパス>

◎ 日 時： 2010年3月4日（木） 18:30～

◎ 場 所： 広島国際大学 呉キャンパス 2号館1階 2101教室
(〒737-0112 呉市広古新開5-1-1)

添付資料 冊子（写）

以 上

この件に関するお問い合わせ先

広島国際大学 学生支援センター 学生課 までお願いいたします。

TEL：0823-70-4536

広島国際大学SSPプロジェクト

まだ見ぬ君たちへ ～福祉職へのいざない～



©講談社/イブニング「ヘルプマン！」くさか里樹

2009福祉仕事人

広島国際大学 医療福祉学部 医療福祉学科

眞砂ゼミ 3年(10期生)

指導教員 眞砂 照美

メンバー

坪河 亜実(代表)

村上俊朗 蟹江和也 中野晴香

宇都宮綾香 銭亀彩香 山内亮太

はじめに

高校生のみなさん、こんにちは。(・_・)

本誌は広島国際大学医療福祉学部医療福祉学科で専門的に福祉の事について勉強している3年生7名が作成しました。

高校生という時期は将来について本気で悩んで…まるで人生の分岐点！！毎日の勉強にテストに受験に進路に恋にいろいろ悩む時期ですよ。私たちもたくさん悩みました(>_<)

山内は高校生の時、野球部の部活に熱中していて勉強はそっちのけで(笑)…笑いごとじゃなくて3年になって行くところが決まらない(T_T)/^^~みたいな状況。漠然と福祉に行こうかなと思ってたけど、どんな仕事があるのかも分からずひたすら点数あげるために勉強…勉強に身が入らない…。そんな時1つのドキュメンタリー番組と遭遇。「他人のためにここまで献身的になれる人がいるのか。そうだ、こんな人になりたい！」ってことで目標ができました。それからは、結果もついてきて(?)なんとか入学に成功。

今思えば福祉のいろんな仕事についてもっと早く知っていれば、まだまだ頑張れる事が沢山あったんじゃないかと思います…。

というわけで、何かの運命か、ゼミで一緒になった大切な仲間達と一緒に、みなさんに福祉の職業について少しでも興味をもってもらえたらと思い、企画しました。

この冊子は広島国際大学医療福祉学科の教員や広島国際大学を卒業して、福祉の国家資格である社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士いずれかを所持し、現場で働かれています、または働かれていた私たちの先輩方の生の声をみなさんにお届けするものです。福祉に進むことになったきっかけ、業務をこなす上でのやりがい、高校生へのメッセージ、将来の夢についてインタビューをさせていただきました。

一口に福祉といってもいろんな職種があり、いろんな利用者さんがおられ、その利用者さん1人1人にいろんな人生があります。現場で働かれていく上で先輩方が感じられたこと、福祉だから分かる考え方など沢山聞けました。私たちが今福祉という仕事にのめり込んでいる理由が少しでも分かってもらえるのではないかなと思います。

福祉に興味がある人、進路に悩んでいる人、暇つぶしに冊子を手にした人。決して福祉を押し付けたいわけではありません。21名の方の言葉にはいろいろな思いが込められています。ぜひ読んで何かを感じてみてください！

まだ見ぬ君たちへ 先輩からの熱いメッセージを伝えます。

そして、いつか、どこかでお会いできることを楽しみにしています。

2009 福祉仕事人

山内 亮太

本冊子は、2009年度広島国際大学 SSP プログラム助成金により作成しました。